

楠目小学校環境学習（鮎の産卵場観察）を行いました！

香美市立楠目小学校4年生が11月21日(水)に環境学習会を行いました。(物部川清流保全推進協議会主催 物部川漁業協同組合協力)

9月から10月にかけて、物部川の水質やアユについて学習をし、今回は物部川の河口付近である吉川町吉原で鮎の産卵を観察しました。講師は引き続き物部川漁協協同組合長の松浦氏。

子どもたちは、観察前に鮎についての復習をかねて松浦氏より講義を受けた後、実際に鮎の産卵場を見学しました。

前日に放水量を減らしていたこともあり、水量が低下していましたが、シャベルカーにより産卵場へ水が流れるよう河川の土砂を移動した結果、鮎が徐々に集まり、産卵の様子を観察することが出来ました。また、石に産み付けられた鮎の卵や羽化したばかりの仔魚の観察もでき、子どもたちにとって非常に貴重な体験となりました。



